

「愛媛大学・高雄大学・高雄第一科技大学・蔚山大学による 四大学ジョイントシンポジウム」報告

<日時> 平成27年8月6日（木）、7日（金）

<内容>

愛媛大学・高雄大学（台湾）・高雄第一科技大学（台湾）・蔚山大学（韓国）による四大学ジョイントシンポジウム（The 2015 East Asian Symposium on Civil and Environmental Technology）が、8月6日（木）高雄大学で開催されました。発表者四大学の大学院生で、計24件の発表（口頭発表およびポスター発表）がありました。口頭・ポスター発表はすべて英語で行われ、優秀発表者が6名選出されました。ほとんどの学生は、英語による発表が初めてだったので、悪戦苦闘していましたが非常に貴重な経験となったはずです。このジョイントシンポジウムは、H24、25年度に引き続き3回目の開催で、次回はH29年度に蔚山大学で開催予定です。シンポジウム翌日（8月7日（金））は、曾文ダムの洪水吐トンネル建設現場を見学した後、ダム建設記念館を訪問しました。愛媛大学および蔚山大学からの参加学生にとっては、台湾訪問が初めてという学生も多数おり、シンポジウム・現場見学共にとても有意義な時間を過ごせたようです。また、台風13号の台湾直撃で日本帰国が1日延期となるアクシデントもありました。

<ジョイントシンポジウムの様子>



[次頁につづく](#)

<シンポジウム終了後の記念撮影>



<懇親会の様子>



<曾文ダム見学の様子>

